鳴瀬川水系保野川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡例

- 市区町境界
- 河川等範囲
- 実施区間（管理(解析)上流端／解析下流端）

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 3m～5m未満の区域
- 0.5m～3m未満の区域
- 0.0m～0.5m未満の区域

縮尺 1：40,000

0　1　2　3 km

1．説明文

(1) この図は、鳴瀬川水系保野川の下記の区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の保野川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により保野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

(1) 作成主体　宮城県
(2) 指定年月日　令和8年3月27日
(3) 告示番号　宮城県告示第229号
(4) 指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川
鳴瀬川水系保野川（実施区間）
左岸：八ツ森沢の合流点から鳴瀬川への合流点まで
右岸：同上
(6) 指定の前提となる降雨
鳴瀬川水系保野川　保野川流域の3時間総雨量239.0mm
(7) 関係市町村　色麻町、加美町

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 724